

日本経済入門 I

科目ナンバリング ECP-101
選択必修 2単位

中村 賢一

1. 授業の概要(ねらい)

基礎的なマクロ経済理論を用いて日本経済の足跡を検討し、また、失われた20年(Japan problem)問題やアベノミクスと日本経済再生の展望など、日本経済の現状と課題を検討する。

2. 授業の到達目標

日本経済についての雑誌・新聞などの経済記事を読み解き、経済学的に考えて行動するための基礎力を習得する。

3. 成績評価の方法および基準

試験

4. 教科書・参考文献

教科書

浅子和美・飯塚信夫・篠原総一(編) 『入門日本経済(第5版)』

有斐閣

参考文献

『地域の公共事業投資』、経済調査研究レビュー第7号、2010年9月、

http://www.zai-keicho.or.jp/pdf/er_review_vol.7.pdf、

『地域の公共事業投資と新しい公共』経済調査研究レビュー第9号、2011年9月、

http://www.zai-keicho.or.jp/pdf/er_review_vol.9.pdfなど、適宜紹介する私の著作をインターネットから入手(無料) (財)経済調査会経済調査研究所

5. 準備学修の内容

教科書に沿って進めるので、毎回、教科書の授業範囲を読み、また、専門用語の意味を理解して、必要に応じてメモにまとめるなど、予習と復習を必ず行うこと。

6. その他履修上の注意事項

日本経済の出来事に関心を持ち、新聞・雑誌等の経済記事を読むこと。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
- 【第2回】 日本経済を測る
- 【第3回】 日本経済の規模と特徴
- 【第4回】 復興期
- 【第5回】 高度成長期
- 【第6回】 石油ショックと成長屈折
- 【第7回】 バブルの発生と拡大
- 【第8回】 バブル崩壊と平成不況
- 【第9回】 橋本内閣の構造改革とデフレーション
- 【第10回】 いざなぎ景気と小泉構造改革
- 【第11回】 日本経済の再生戦略
- 【第12回】 日本企業のコーポレート・ガバナンス
- 【第13回】 メインバンクと資本市場によるモニタリング
- 【第14回】 日本型雇用慣行
- 【第15回】 非正規雇用やワークライフバランスの問題